

元国務大臣

自民党公認・公明党推薦

比例代表も自民党へ

守る責任、創る未来。

私、若宮けんじは不断の政治改革を進め、自立精神に富む安全・安心な国づくりに向け、専門である外交・安全保障分野を中心に全力で取り組んでまいります。また、強靱な経済財政実現のため、党の政策を担う一員として、強い責任とこれまでの常識にとらわれない改革マインドを持って、職務に励んでまいります。

昨年9月に自民党政調会長代理に就任し、党の政策立案全般に関わってまいりました。特に経済産業分野の責任者として、中小企業支援や物価高対策の取りまとめを行いました。今後はさらに賃金を引き上げ、いかに可処分所得を増やすかが喫緊の課題です。一つずつ誠心誠意取り組んでいくと、ここで約束いたします。

**プロフィール**  
1961(昭和61)年9月2日生まれ。慶應義塾大学卒業。セゾングループ堤清二代表秘書。2005(平成17)年衆議院議員に初当選(現在5期目)。衆議院 外務委員会委員長、防衛副大臣兼内閣府副大臣、内閣府特命担当大臣等を歴任。

# 若宮けんじ 5つの政策



若宮けんじ政策ページ

政策について詳しくは ▶▶▶ <https://k-wakamiya.com/policy-jp/>



## 1 暮らし 誰もが生活しやすい、安心して暮らせる未来へ

何よりもまず、さらなる賃金の引き上げが必要です。党の政調会長代理として、中小企業支援や物価高対策の取りまとめを行いました。その一例が賃上げ促進税制です。法人や個人事業主の皆様が利用しやすい制度の拡充に向けて取り組んでまいります。

賃上げ促進税制改正	従来の制度	改正後
大企業向け	最大控除率30%	最大控除率35%
(新規)中堅企業向け	(区分なし)	最大控除率35%
中小企業向け	最大控除率40%	最大控除率45%



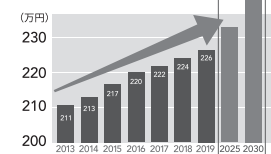
経営側の負担を抑え、従業員の給与引き上げを促進！

## 2 教育・経済 時代にあった教育のあり方、夢と希望が持てる未来へ

一人一人の個性や能力を活かす教育を推進し、経済の活性化へ繋げていきます。子ども自身が将来へ希望を持ち、チャレンジできる環境を作ること、新しい技術を積極的に取り入れ、国際色豊かな人材を育てることなど、次世代を担う若者の所得向上を目指します。

令和4年度改正の賃上げ促進税制との違い

### 20代の平均年収推移



留学推進！国際バカロレア認定校

英語・プログラミングの教育強化！

リカレント教育！キャリアアップ支援

## 3 財政・予算 民間と官庁の連携強化、国内産業発展の未来へ

自然災害や防災など必要な分野には積極的に予算を投入できるよう、省庁間のスムーズな連携を推し進め、様々な分野での縦割りの打破、無駄のない行政の実現を目指します。地方自治体と民間企業が連携した創意工夫と活力の創出を促し、多様な人材確保と対応力の強化を推進していきます。

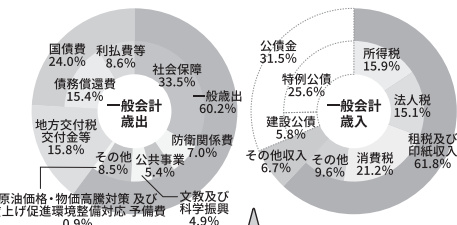
## 4 環境・災害 わが国の豊かな自然と人々が共生していく未来へ

近年、1日当たりの降水量の増加が原因で起きる河川の氾濫による浸水、土砂災害など、高まるリスクに事前に対応できるよう水害対策強化に努めます。また地震、台風などあらゆる自然災害にも備え、インフラの整備を早急に進めると共に緊急時の行政対応の改善に取り組み、事前防災、減災を目指します。

## 5 外交・安全保障 自由で開かれたインド太平洋地域の安定と発展へ

安全保障と経済は切っても切れないもので、日本が展開している従来型の「経済だけ仲良くしてほしい」というスタイルでは限界があります。自由で開かれたインド太平洋地域の安定と発展をはじめ、安全保障の持つ重要性を国内外に伝えていき、皆さまと共に国家の安全と繁栄を目指して進んでまいります。

理想的な歳出・歳入の提示 予算総額：1,125,717億円(令和6年度)



理想的な歳入歳出で次世代の国内産業基盤の強化！危機的状況は積極的経済対策で財政出動



# 若宮けんじ

自民党公認